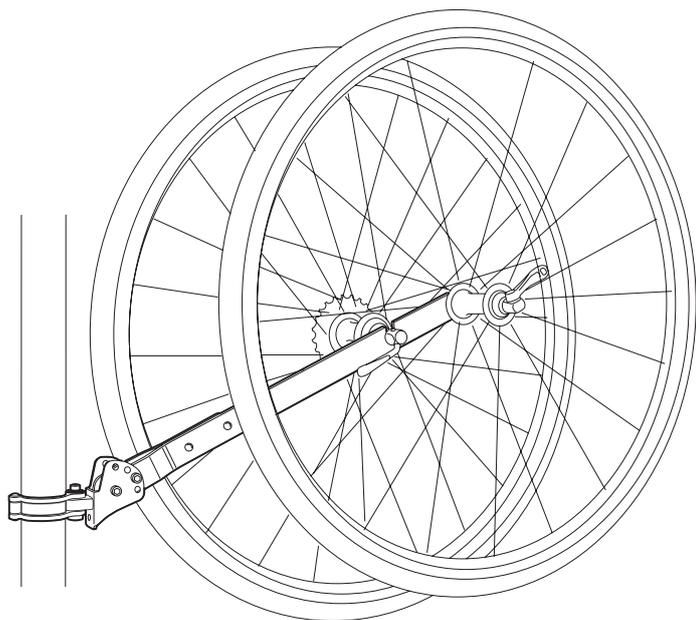


注意していただきたいこと

- 自転車用ホイール2本1セットを展示するためのアタッチメントです。9mm クイックやナット式のハブのホイールのみが対応します。スルーアクスル式ホイールはすべてのサイズにおいて非対応です。
- バイクタワーやP-500などの支柱に取り付けるには、仮組みしてあるクランプをいったん分解し、再び組み付ける必要があります。必ず指示に従って正しい手順で組み付けていってください。
- WA-3のクランプは直径38mm～45mmのサイズに適合するように設計してあります。クランプにあらかじめめ込まれているグレーの樹脂製シムは直径43mm以下の場合のみに使用します。
- クイックリリース式ホイールをセットする場合は必ずレバーのないナット側をアームに取り付けるようにしてください。逆にするとクイックに付属の傘バネを破損させてしまいます。できればレバー側にも何かスペーサになるものを挟んで左右均等にしておくのがクイックのためにはいいです。
- WA-3の最大荷重は4kgまでです。



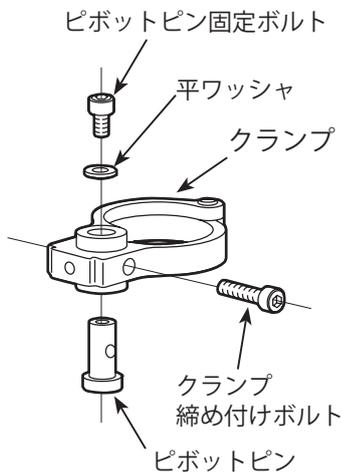
WA-3の組み付け方

組み付けに必要な工具： M5 六角レンチ

以下の説明ではクランプにのみ焦点を当てていますので、アタッチメントなどは省いています。あらかじめご承知おきください。

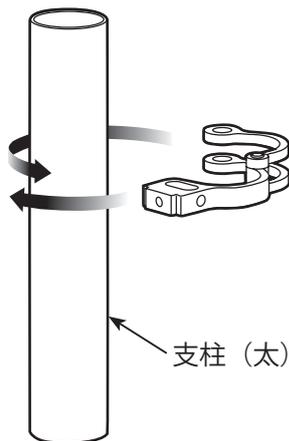
1

まず仮組みしてあるクランプから、ピボットピン・ピボットピン固定ボルト・クランプ締め付けボルトを取り外し、クランプアームを開きます。

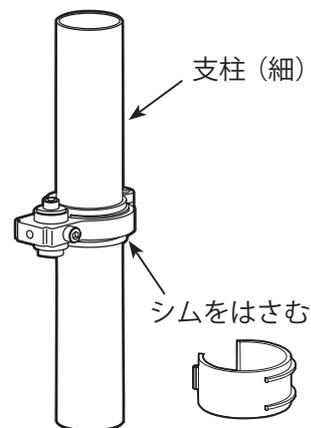


2

分解したクランプを支柱に巻き付けます。このときクランプの1本アーム側が向かって右側に、2本アーム側が向かって左側になるようにします。



直径43mm以下の支柱に取り付ける場合のみ、樹脂製シムをクランプの内側に巻きます。シムの外周を見て、2列の突起がある方が1本アーム側になるようにします。



3

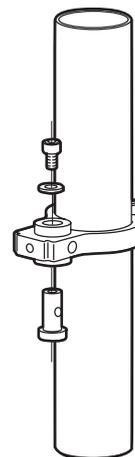
重ね合わせたクランプの下側から3つの孔すべてを通してピボットピンを通し、上から平ワッシャを通したピボットピン固定ボルトを軽くねじ込みます。



ピボットピンを上から通すと、六角レンチでボルトを回せなくなる場合があります。

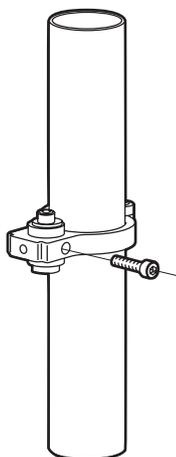


ピボットピン固定ボルトはまだ完全には締め込まないでください。次の作業が行えなくなります。



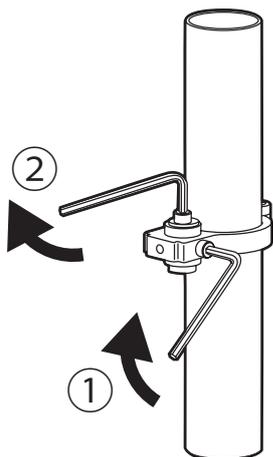
4

ピボットピンを回転させ、ピンの側面にあるネジ孔をクランプ右側の孔と合わせます。
その状態でクランプ締め付けボルトをピボットピンにねじ込みます。



5

クランプを完全に固定するには、まず最初にクランプ固定ボルトを、続いてピボットピン締め付けボルトの順で締め込みます。

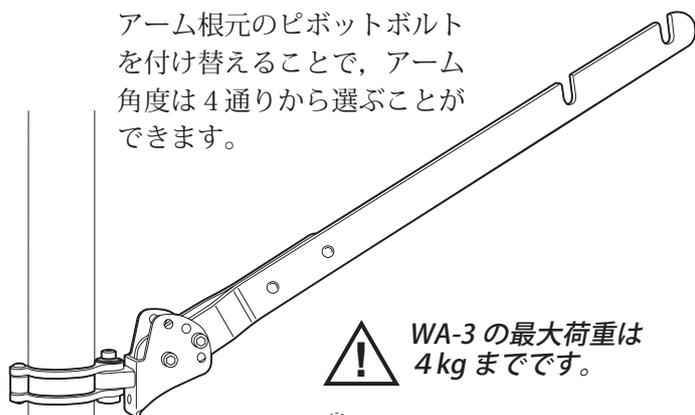


! 順序を逆にすると
しっかりと締め付けられなくなって
しまいます。

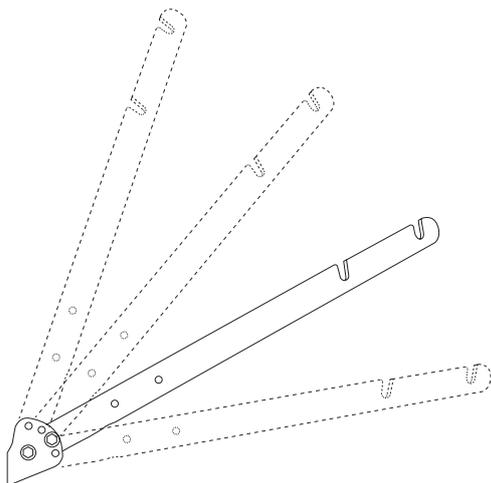
WA-3 の使い方

調整に必要な工具：
M4 六角レンチ / 10mm スパナ

アーム根元のピボットボルトを付け替えることで、アーム角度は4通りから選ぶことができます。



! WA-3 の最大荷重は
4kg までです。



お問い合わせ先

商品に関するお問い合わせは、まずお買い求めになったショップに最初にご連絡ください。

<販売元>

株式会社 フカヤ

〒 460-0015 愛知県名古屋市中区大井町 1-37
フカヤビル 3F

Phone (052) 228-8910

Fax (052) 228-8917

Web www.fukaya-sangyo.co.jp

<製造元>

株式会社 箕浦

〒 503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

[営業部]

Phone (0584) 27-3131

Fax (0584) 27-7505

Mail minoura@minoura.jp

Web www.minoura.jp

[カスタマーサービス]

Phone (0584) 27-3133

Fax (0584) 27-4258

Mail infodesk@minoura.jp

日本製